

模擬国連

1. 活動時期

:2023. 6/18、9/10

5年8組 川上 茉理愛

2. 参加のきっかけ

学校から紹介されていて、ちょうど友人と一緒に出ようと声をかけられたので、いい経験になると思って参加しました。その上、社会問題に興味があったのである議題について深く調べ、他校の生徒と議論出来るという点に惹かれました。



3. 参加した感想

①参加する前と後の変化

初めは準備の仕方が全く分からず、指定されていた調べないといけないことや浅い政策、戦略だけを練り、軽い気持ちで参加したのですが、1回目の模擬国連の後には自分たちがどれだけ準備不足で知識不足だったのかということを感じ知らされ、絶対にリベンジしようと思わされました。

2回目の模擬国連の前は十分に準備を行い、私たちは自信が結構ありました。しかし、やはり国数が多く、それぞれの利益に見合った文書を作成するのは難しく、私達の計画通りにはなかなかいかず、と他国と衝突する事が多々ありました。結果的に私達が先進国の中心となって作り上げた文書は全会一致の採択を得ることは出来ませんでした。前回と比べて活躍でき、議論の中心となる事ができたので、達成感を感じることができました。

②活動中の面白かったポイント

議会が始まった瞬間に、模擬国連に何度も参加したことがある人が複数人大声で、「先進国の方々こちらに集まって下さい！」などと言いだしたので初めはその雰囲気圧倒されていました。初めて模擬国連に参加した時は、外交や文書の作成の仕組みなどがよく分かっていなかったため、他国の代表に助けをもらいながら、自分たちの意見を文書に入れられるように努力し、貢献できるように尽力しました。しかし、やはり経験者の方々がたくさん議論を進めて行ってしまったので、積極的に参加するのが困難でした。

なので、2回目の参加では私達が議論を回せるように、自分たちに有利なグループに分けることに成功しました。グループ内での議論は争いが少なかった分、他の国々と意見を合わせるのがとても大変でしたが、議論すること自体はとても楽しかったです。

4. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

自国の国内情勢、政治体制などはしっかりと理解し、似ている境遇の国々とのようにしていくか事前に戦略を練っておいた方が良いでしょう。経験者が議論を進めようとするので、恐れずに自分の意見を言い、雰囲気にのまれない事が大切です。